別添様式

学校名	狭山市立　　山王中　　学校

本校児童会生徒会は、「さやまっ子の誓い」を

承認します ・ 承認しません。

本校のいじめ防止に関する実践

柱①<互いに認め合い、支え合い、助け合う集団づくりの取組>

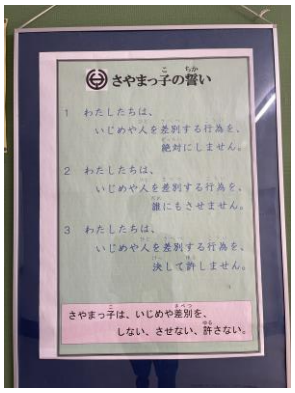
【生徒会の活動】

・生徒会本部が各クラスを訪問し「さやまっ子の誓い」を全校で採択。※1

・多くの人が通行する、2階の中央廊下に「さやまっ子の誓い」を掲示。※2

※1

※2



・イベントの企画

→ 生徒会本部の新しい試みとして、給食時のラジオ放送を企画。例年、体育祭で3年生へ感謝の気持ちを伝える場が設けられていたが、開催規模縮小によりその場がなくなる。その代替として給食時に「オールランチニッポン」と題したラジオを生徒会本部主導で4日間にわたり放送。各部活動の部長が代表して3年生への感謝の気持ちを伝える。

【道徳での活動】

・ローテーション道徳を実施して、様々な先生の価値観や考え方、経験を学んだ。

・いじめ等をテーマとした授業を学校公開日に実施。※3

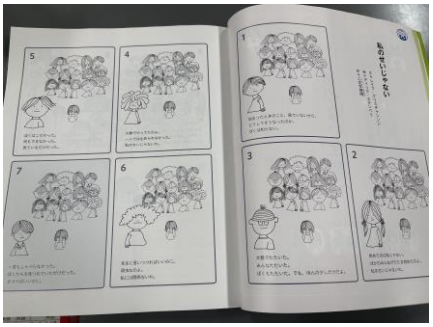
柱② <生命や人権を尊重し、豊かな心を育成するための取組>

【教育相談】

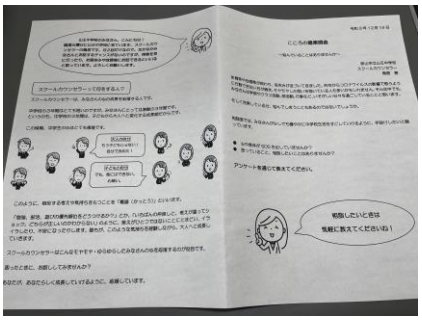
・スクールカウンセラーによる全校生徒に向けたアンケート「こころの健康調査」を実施。※4

→アンケート結果により、生徒一人一人に合わせた手紙を同封し生徒へ渡す。

・学期毎に生徒に教育相談アンケートを取り、学級担任と面談を実施。



※3 学校公開で取り上げた道徳教材「私のせいじゃない」



※4 「こころの健康調査」アンケート用紙

【人権教育】

・3学年を対象に「男女平等」について考える授業を社会科教員が実施。

→本授業の目的は「男女共同参画社会について考える」

（生徒に聞いた、男女の「平等」「不平等」だと感じる場面）

「平等」…進学 学問 「不平等」…家事・育児 電車 持久走

・1・2学年を対象に、人権教育ビデオ「めぐみ」を視聴。

（「めぐみ」を観た生徒の感想）

〇家族や友人でも、大切な人を奪われることは許されることではない。

〇これから様々な活動に協力していきたい。

〇今の自分の生活をもっと大事にしないといけないと感じた。

〇家族のありがたさや、友人の優しさをすごく感じた。